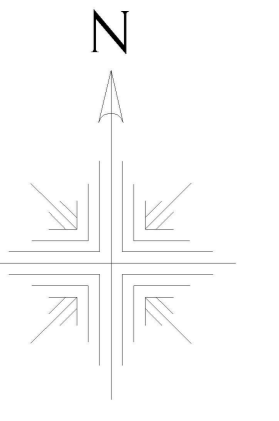


木曾川水系赤尾川 洪水浸水想定区域図 〔浸水継続時間〕(想定最大規模)



広域図



岐阜県 大垣市

いなべ市

凡例	
浸水深0.5m以上が継続する時間	
12時間未満	■
市町境界	---
河川等範囲	▬
浸水想定区域の検討対象区間	▬
対象河川以外の氾濫による浸水区域	□

- 1 説明文
(1) この図は、木曾川水系赤尾川について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
(2) この浸水継続時間は、指定時点の赤尾川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により赤尾川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
- 2 基本事項等
(1) 作成主体 : 三重県
(2) 指定年月日 : 令和4年5月24日
(3) 告示番号 : 三重県告示第297号
(4) 指定の根拠法令 : 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象となる河川 : 木曾川水系赤尾川
検討対象区間 : 左岸：三重県いなべ市藤原町古田から岐阜県まで
右岸：三重県いなべ市藤原町古田から岐阜県まで
(6) 指定の前提となる降雨 : 赤尾川流域の30分の総雨量119mm
(7) 関係市町 : いなべ市、岐阜県大垣市
(8) その他計算条件等 : ①この図は、赤尾川の三重県管理区間において破堤等が起きた場合の浸水継続時間を図示しています。
②この図は、赤尾川において、一定の条件で破堤等をさせたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。破堤地点は、三重県管理区間の0.0kmから2.54km地点において想定したものです。
③氾濫計算は、対象区域をおよそ25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

